

令和6年度事業報告書

特定非営利活動法人つるがしま里山サポートクラブ

1 事業の成果

① 人の手を必要としている樹林地の伐採、下草刈り、枝打ち等の維持管理に関する事業

私たちは、関わっている3つの「市民の森」で整備活動を行っています。里山整備では、2012年から導入したウッドチップパーがその威力を発揮しています。伐採した雑木や竹を粉碎して林内に撒くことで、枝葉や竹の残材を山積みにせずすみ、市民の森の利用者からも好評を得ています。

また、雑木林の下草刈りにはハンマーナイフモアを使用し、効率的な整備作業を実現しています。このように、高齢化により体力が衰えてきた私たちにとって、大型機械の導入は森林作業を続けていくうえで欠かせない手段となっています。

私たちNPOは、長年にわたり市民の森を整備し、そこを活用して小学校の自然学習などを実施することで、地域社会に貢献してきました。しかし、令和6年末に突然、広範囲にわたる市民の森が売却されたことを知らされました。市内の市民の森の面積は、ほぼ半分に縮小してしまいましたが、これ以上市民の森を失うことのないよう、あらゆる手段を講じて、今後も市民の森を守る活動を続けていきます。

② 里山の自然の恵みを通じた子ども達の健全育成事業

毎年実施している市民の森での里山体験会は、今年も3か所すべての市民の森で開催することができました。参加者数は年々減少傾向にあるものの、多くの子どもたちが嬉々として参加してくれました。

タケノコ掘り体験会も、太田ヶ谷の森と五味ヶ谷市民の森で開催し、参加したご家族から好評をいただきました。また、昨年に続き8年目となる藤小学校の総合学習では、藤金市民の森と大谷川を活用し、自然に親しむ指導を行いました。加えて、流しソーメン体験のサポートも行い、児童や保護者の皆さんに楽しんでいただけました。一昨年から、はちの巣保育園と連携し、竹細工の指導を行っています。今後は未就学児童施設との交流をさらに深め、幼児期から里山の楽しさを体験できる機会を広げていきたいと考えています。さらに、NPO法人カローレからの依頼を受けて竹細工教室を開催し、学童保育の児童たちにも体験活動の機会を提供しました。

③ 間伐材などを活かした木材加工活動、技術開発等職業能力開発事業

今年は、市民の森で間伐したコナラをシルバー作業場へ運び、2015年に購入した自前の製材機で板材に加工しました。この板材を活用し、地域教育の一環として「住民と生徒が交流できる場がほしい」という声に応えるかたちで、間伐材を使ったベンチを製作し、鶴二小学校の校庭に4台設置・寄贈しました。

④ 里山を活かしたレクリエーションによる市民団体との交流事業

里山での各種イベントでは、地域の支え合い協議会や市内の市民活動団体と連携した取り組みを行っています。門松教室は、昨年に引き続き、市民の森での野外実施となりました。市民の森の竹を使い、家族で協力して門松を作るこのイベントでは、子どもたちが一生懸命に作った門松を自宅に飾ることができます。毎年高い評価をいただいております。恒例の盛況なイベントとなっています。2か所の市民センターから参加依頼をうけ、協力しています。

また、数年前から協力いただいている坂戸市のNPO法人「一二三富の会」に対しては、森のプレーパークや門松教室に指導員を派遣するなど、協働の形で支援を行っています。

さらに、毛呂山町の友好団体が数年前から森のプレーパークを始めたことを受けて、用具の貸し出しやスタッフの派遣など、積極的な支援を続けています。

⑤ 里山の調査・保全活動及び、環境の保全に関わる一切の事業

私たちは2005年から、300㎡以上の樹林地を対象に5年ごとの調査を実施しており、2017年からは地域環境の変化を把握するため、気温調査も開始しました。県の支援を受けて市内23か所に観測器を設置し、継続的にデータを収集しています。

また、2017年からは運動公園にある小彼岸桜の新枝から新芽を増やす活動も継続しています。今年は、太田ヶ谷の森に植樹した桜の手入さらに、藤金市民の森では、藤小学校の児童による記念植樹のために小彼岸桜を提供し、植樹の支援も行いました。

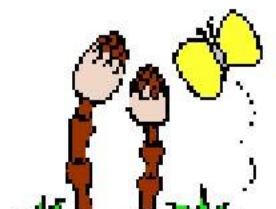
太田ヶ谷の森では、企業や各種団体から寄贈された樹木を保存しており、地元団体と連携して数回に分けて移植作業を行いました。また、市の生活環境課からの依頼に応じて大谷川の清掃活動を実施しています。昨年に続き、太田ヶ谷の運動公園では落ち葉清掃イベントを開催し、地域美化にも貢献しました。加えて、昨年から市役所主催の「環境まつ

⑥ 里山を活用した健康づくりなど保健、福祉の増進事業

私たちは、社会福祉協議会と連携し、社会的弱者を対象とした自然体験活動を行っています。例年実施している「アペルト」との交流事業も開催し、参加した生徒たちは高倉市民の森の自然に触れ、大いに感動してくれました。また、発達障がい児の保護者会である「鶴ヶ島なかよし子クラブ」から流しソーメン体験の協力依頼を受け、クラブの皆さんと一緒に、美味しく楽しい時間を過ごしました。

⑦ 間伐材などを活用した住宅改修及び福祉用具の開発、設置事業

私たちは、鶴ヶ島市健康長寿課および鶴ヶ島市社会福祉協議会が推進する「つるほっとベンチプロジェクト」に協力し、ベンチを製作して鶴ヶ島第二小学校に設置しました。このベンチは、市民の森で伐採したコナラを加工して作られたもので、市民の森の間伐材が有効に活用されています。



⑧ 地域の安全安心に関わる事業
該当事案なし



2 事業実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業 (令和6年4月01日 至 令和7年3月31日)

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事人数	受益対象者	支出額 (千円)
①人の手を必要としている里山の伐採、下草刈り、枝打ち等の維持管理に関する事業	市民の森整備	7/20、10/4、 10/26、12/11、 1/8、2/8	五味ヶ谷市民の森	平均13名	鶴ヶ島市民	263
	市民の森整備	5/25、8/10、 1/15、2/15	高倉市民の森	平均12名	鶴ヶ島市民	162
	市民の森整備	6/22、8/2、9/4、 10/20、1/26	藤金市民の森	平均10名	鶴ヶ島市民	168
	市の森整備	4/4、3/22	太田ヶ谷の森	平均12名	鶴ヶ島市民	81
②里山の自然の恵みを通じた子どもたちの健全育成活動	蛍放虫と、筍掘り	4月28日	太田ヶ谷の森	10名	地域児童・住民	10
	タケノコ掘り体験会	4/27、5/5	五味ヶ谷市民の森	平均22名	地域児童・住民	197
	森のプレーパーク	6月9日	高倉市民の森	17名	地域児童・住民	403
	森のプレーパーク	9月7日	藤金市民の森	16名	地域児童・住民	362
	森のプレーパーク	11月3日	五味ヶ谷市民の森	13名	地域児童・住民	361
	藤小野外学習支援	7/2、9/17、1/27、 3/10	藤金市民の森	平均9名	藤小児童	0
	カローレ 竹細工	8月17日	西児童館	6名	地域児童	0
	はちの巣保育園	11月16日	はちの巣保育園	9名	はちのす児童	
③間伐材などを活かした木材加工活動、技術開発等職業能力開発事業	木工活動	1/19、3/1	シルバー作業場	各14名	地域住民	19
④里山を活かしたレクリエーションによる市民団体との交流事業	結桜まつり参加	4月20日	東市民センター	18名	地域住民	6
	毛呂山 プレーパーク	5/18、11/9	毛呂山町大類の森	各4名	地域児童・住民	0
	西市民センターまつり	10月19日	西市民センター	9名	地域住民	4
	坂戸プレーパーク・門松教室	10/26 12/14	堀米の森	平均5名	地域児童・住民	0
	門松教室	12月21日	五味ヶ谷市民の森	19名	地域児童・住民	339
⑤里山の調査・保全活動及び、環境の保全に関わる一切の事業	小彼岸桜 挿し木による育成と植樹、購入苗木植樹	4/4、5/9、 11/22、2/15、 2/20	太田ヶ谷の森、 高倉の森、脚折 畑	平均8名	地域住民	126
	環境まつり参加	6月1日	鶴ヶ島市役所	13名	鶴ヶ島市民	10
	川の清掃作業	5/19、10/20	大谷川	平均14名	鶴ヶ島市民	0
	公園清掃作業	11月27日	太田ヶ谷運動公園	16名	地域住民	90
⑥里山を活用した健康づくりなど保健、福祉の増進事業	アペルト野外学習	6月7日	高倉市民の森	4名	地域住民	0
	なかよし流しソーメン	8月12日	農業交流センター	10名	地域児童	0
⑦間伐材などを活用した住宅改修及び福祉用具の開発、設置事業	鶴2小学校・間伐材ベンチ設置	10/26、12/5、 12/11、12/19、 1/19、1/28	シルバー作業場	平均8名	地域住民	0
⑧地域の安全安心に関わる事業	進展なし					